


(雇用支援の充実、産業振興－2)

南房総いいとこどり 観光コンシェルジュ
(千葉県南房総市、枇杷倶楽部)
<http://www.mbosonetoko.jp/>

〔概要〕

市町村の枠を超えた広域的な情報発信で地域活性化を目指すポータルサイト「南房総いいとこどり」は、いつでもどこでもだれでも地域情報を取得できるよう多様な情報機器(パソコン・携帯・スマートフォン・デジタルサイネージ)に対応して、専用サイトを閲覧できるように整備している。主なコンテンツとして南房総エリア全域をカバーする「南房総いいとこマップ」は、観光施設や商店等の位置の表示と個々のホームページをリンクさせ、ルート検索機能等を有している。「旅プラン」は、地元の人達がコンシェルジュとなって、南房総のとおきの旅のプランを紹介している。更に観光客とのコミュニケーションを図るため、観光相談にコンシェルジュが答えるコーナーもあり、自分の探しているプランが見つからなかった場合、「新しい相談をする」でコンシェルジュに相談できる。また、ライブカメラで花や海などの地域の「今」を配信したり、「南房総フォトバンク」と称して、地域の魅力的な写真を自由に投稿・取得できる仕組みも設けて、旬な地域情報をリアルタイムにお届けしようと道の駅や観光施設の皆さんが日々情報を更新している。

〔コラム〕

ホームページ「南房総いいとこどり」は、南房総の広域的なポータルサイトとして、地域の自然や歴史、文化、特産品など鮮度の高い情報を発信し、観光ルートや交通機関、宿泊施設の紹介等を行っています。市町村の枠を超えて地域資源を面的につなげ、同時に地域の参加や連携を高めることで、ホームページの充実とアクセス件数の増加を図ってきました。ホームページを作る際に特に留意した点は、情報の収集・蓄積のしやすさであり、お客様、情報提供者の双方が参加しやすい仕組みを目指しました。また、フェイスtoフェイスというテーマを掲げ、各道の駅の窓口やホテルのフロント等で使えるような、おもてなしの手助けができるものを目指しました。究極の目的は、南房総地域へたくさんのお客さまにおいでいただき、地域のファンになっていただくことです。地域に対しては、集客力の向上で、観光を含めた地域の産業が元気になり、その成果として雇用が生まれ、訪れた人に良い地域だと思っていただければ、定住を希望する方が増えるかもしれません。今後も、南房総ファンをどう獲得していくか、集客力をどう高め、より長く滞在したいと思える地域にしていくかが大きなテーマです。そのためにICTがひとつの手法であると考えています。ポータルサイトに必要な要件は、よく言われるページの鮮度に加え、常に「完成形ではない」と思っていることだと思っています。カバーしているエリアを発信者側が考えるのではなく、見る側のニーズに合わせる必要だと考えています。こうした取り組みの成果はアクセス数に現れており、平成13年より情報配信を開始し、平成23年には約262万件、月間平均21万アクセスを超えるまでに成長し、現在も右肩上がりで成長を続けています。

しかし、サイトの運営には経費もかかりますので、情報発信は地域の皆さんのボランティアで支え、通信経費は行政が担ってきました。そして、サイトのリニューアルや新たな仕組みの取り込みは、普段から考え、関係者やお客様から寄せられる声を受け止め、様々なチャンス(資金的支援)を得て実施してきました。これからは、サイトのビジネスモデルを構築することが求められてきますが、地域の皆様やお客様の声を大切に考え、誠実に検討を進めていきます。

(「南房総いいとこどり」のホームページより)



(問い合わせ先)

南房総市役所 商工観光部 観光プロモーション課

TEL:0470-33-1091 e-mail:kanko@city.minamiboso.chiba.jp

枇杷倶楽部 TEL:0470-33-4611 e-mail:biwakurabu@mboso-etoko.jp